

【ZOOM開催】 会員研修のご案内

フォーカシング&リスニング ワークショップ

令和7年11月22日(土)

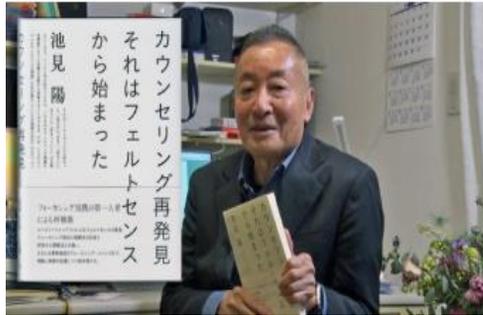
9:30~16:30



講師 池見 陽 氏
臨床心理士・医学博士
関西大学 名誉教授

受講料：9,000円（税込）
協会会員以外は13,000円
（先着順、定員25名になり次第締切）

ロジャーズがフォーカシングを援用した部分や、ロジャーズが避けていた傾聴解説をジェンドリンがマニュアルにして公開した経緯なども取り入れます。傾聴(リスニング)、カラダに感じられる意味の感覚～フェルトセンス～の理解が学べます
できるだけ講義を少なくワークショップ形式で進めていきます。



「傾聴」と「フォーカシング」は別のもののように考えられていますが、1975年以降のロジャーズの論考のなかでは、二つには区別がなく「共感のプロセス」とは「クライアントがフォーカシングするのを援助すること」となっているのはご存知のことと思います。また、ロジャーズは晩年、1950年ごろから「アレギー」を感じていた「感情の反射」を「理解の試み」と明確化し、傾聴の「二重の洞察（考察）」を発表しました。それは「理解の試み」とクライアントの体験過程（フォーカシング）が二重になることを意味しています。しかし、このような「共感のプロセス」にしても、「傾聴の二重の洞察」にしろ、それらをどのように実践するのか研修をとおして学びます。

Akira Ikemi 池見 陽
(akira-ikemi.net)



講座の申込：日本産業カウンセラー協会中部支部HP
「セミナー・講演会」お申込お願い致します。

問合せ：日本産業カウンセラー協会中部支部
TEL 052-618-7830

